

特別支援教育を推進する具体的なアクションのために

行動分析学的アプローチ

平成 18 年 12 月 2 日（土）
に岐阜大学教育学部公開講座の
「特別支援教育を推進する具体的
なアクションのために：行動
分析学的アプローチ」は、学校
心理士会岐阜支部、東海心理学
会との共催で、日本行動分析学
会、岐阜市 岐阜市教育委員会
岐阜県教育委員会のご後援をい

ただき、教育学部 B107 教室で開催されました。参加者は 230 名
で、県内の小・中学校・特殊教育諸学校の教諭、教育行政の担当者、
保育士等の療育関係者、学生、市民等の多岐に渡りました。



講座では、兵庫教育大学教授
の藤田継道先生より、学校現場
の事例を基に、校内体制の構
築、アセスメントに基づく問題
行動への対応について、行動分
析学の立場から、考え方や具体
的な方法についてご講演をいた
だきました。とくに、最初に、
参加者が困っている対象児の行
動を具体的にリストアップし、



その困った行動を生かす捉え方を書き出すという演習によって、望ま
しい行動に焦点を当て、育成することが本質的な対応となることを学
びました。参加者もそれぞれの立場で明日からの実践の指針を得て帰
られたようです。皆様のご協力に感謝いたします。